

## 「平成23年度 国土交通省国土技術研究会」指定課題（新規・継続）

研究テーマ名	降雪時における道路管理
研究期間	平成23年度
提案機関及び提案者	道路局 国道・防災課 道路防災対策室 企画専門官 真田 晃宏
研究体制 ◎:研究責任者	◎道路局 国道・防災課 道路防災対策室 企画専門官 真田 晃宏 東北地方整備局 能代河川国道事務所 所長 鎌田 一幸 北陸地方整備局 新潟国道事務所 所長 田中 倫英 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 所長 岩下 友也 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所 所長 江角 忠也
研究内容及び概略年次計画	<p>[背景]</p> <p>昨年12月から本年1月にかけて、異常な降雪により福島県内の国道49号、鳥取県内の国道9号及び福井県内の国道8号において、長時間にわたり多数の車両が道路上に滞留する状況が発生した。</p> <p>これを受けて、警察庁との調整を経て平成23年2月25日に、国道・防災課長から「降雪時における直轄国道の管理について」、高速道路課長から「降雪時における直轄国道との調整について(依頼)」の通知を発出し、適切な冬期の道路管理に努めるよう周知を図っているところ。</p> <p>[内容]</p> <p>今冬において、通行止めのタイミング、装備携行の広報、警察・高速道路会社等との連携について、どのような取り組みをする予定か？ 雪の少ない地域での大雪時の対応はどうしたらよいか？</p>
研究成果の現場等への反映予定	各地整から提案された取り組み案を共有し、今冬以降の降雪時道路管理に反映。
発表形式	パネルディスカッション形式